

「大通り公園（1区～3区）パークマネジメントプラン」 を策定しました！

公園の魅力アップにつながる利活用を進めるにあたり、公園の立地特性、基本的性格、利用状況、課題等を踏まえ、公園の目指すべき将来像を地域の方々、利用者及び担い手（関係団体、民間事業者等）となる皆様と共有するために、大通り公園（1区～3区）パークマネジメントプランを策定しました。

パークマネジメントプランに基づく施策を実施することで、「公園の魅力アップ」とともに「利用者の満足度向上」、「維持・管理の効率性向上」を目指していきます。

1 大通り公園（1区～3区）パークマネジメントプランについて

(1) 背景

大通り公園（横浜市中区）の1区～3区が位置する関内駅周辺地区は、開港以来、横浜の発展をけん引してきた関内・関外地区の中心です。横浜市では、令和2年6月の市庁舎移転を契機として「国際的な産学連携」「観光・集客」をテーマとした機能が集積し、賑わいにあふれる地区となることを目指し、この地区のまちづくり方針として、「関内駅周辺地区エリアコンセプトプラン」を策定しています。

大通り公園においては、この方針を踏まえ、公園の将来像を示したパークマネジメントプランの策定を進めることで、課題の解決を含めた公園の魅力アップを目指していくこととしています。



(2) 目的

パークマネジメントプランは、「横浜市水と緑の基本計画」（2016年6月）及び「公園における公民連携に関する基本方針」（2019年9月）に基づき、公園の魅力アップにつながる利活用を進めるにあたり、個別の公園毎に立地特性、基本的性格、利用状況、課題等を踏まえ、公園の目指すべき将来像を地域の方々、利用者及び担い手（関係団体、民間事業者等）となる皆様と共有するために策定しています。

(3) 概要

将来像

関内・関外地区の緑の軸線として、花や緑による魅力向上、公民連携による賑わい創出により、誰もが気持ちよく安心して憩える公園を目指します

●方針1

花や緑による「緑の軸線」の更なる魅力向上を目指します

施策①都心部の貴重な緑の空間として、街の美観向上と安全かつ明るく快適な歩行者空間を確保
②花や緑による景観創出等により、緑の軸線の魅力が実感できる機会を更に創出

●方針2

公民連携による賑わいの創出など、公園の魅力向上を目指します

施策①関内駅周辺地区のまちづくり計画と連動し、回遊性を向上
②周辺の事業者等との連携により、公園利用者へのサービス向上につながる横ばらしい新たな魅力や賑わいを創出
③大通り公園から関内・関外エリアの活気と賑わいを創出し、持続可能な公園経営を推進

●方針3

誰もが気持ちよく安心して憩える公園を目指します

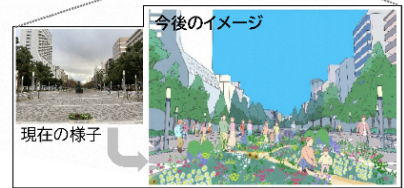
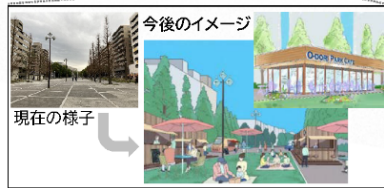
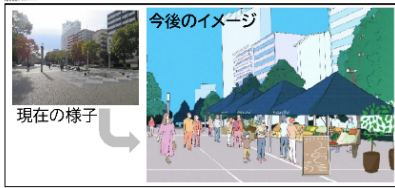
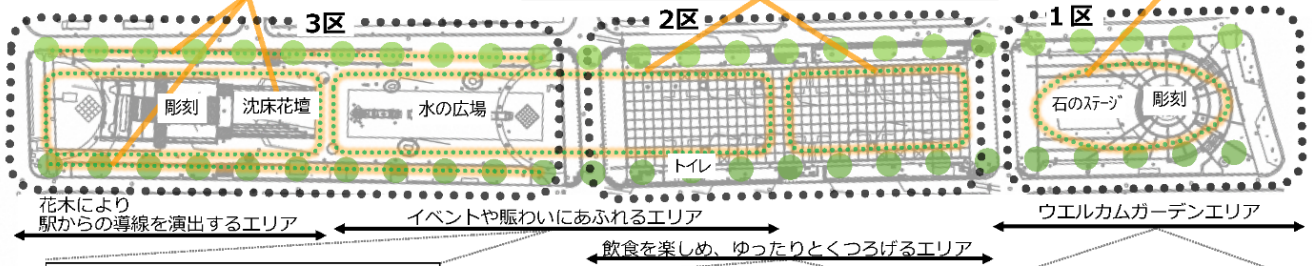
施策①公園利用者のマナー向上や多言語化等の推進
②地域の歴史を大切に、市民の日常利用のため、バリアフリー化や防災の視点など、誰もが使いやすく、きれいで安心・安全な公園づくりの推進
③公園愛護会の活性化をはじめ、地域との協働による公園活用等の推進

< 大通り公園の将来像 ゾーニング図 >

・多様な主体による公園愛護会の活性化と花壇の充実
・花壇や植栽等のリニューアル

・芝生広場等の整備（2区）
・飲食機能の導入（2区）
・イベントや賑わいの創出（2区、3区）
※水の広場の流れについては、施設の見直しも含め検討

・駅からの玄関口として花や緑による景観を整備
・魅力的な見通し空間の創出



2 大通り公園（1区～3区）パークマネジメントプランの閲覧方法

横浜市ホームページをご覧ください。

検索 大通り公園 PMP

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/koen/oodori_pmp.html

※ 中区役所広報相談係、市民情報センター（市役所3階）、環境創造局南部公園緑地事務所都心部公園担当（市役所27階）で順次冊子を配架します。

3 プラン（案）に対する意見募集結果

- ・ 令和4年7月8日から7月31日に意見募集を実施し、37名から85件のご意見をいただきました。
- ・ ご意見と横浜市の考え方は、ホームページ及び上記のプランの閲覧場所をご覧ください。

お問合せ先	
環境創造局南部公園緑地事務所都心部公園担当課長	本橋 健二 Tel 045-671-3793